

中学生が「保育士さん」

の仕事にチャレンジ!!



子どもと関わる 仕事のやりがいを 実感!!

延明保育園を訪れた大淀中学生の7名は、5歳児と2歳児のクラスの子もたちと触れ合うことになりました。5歳児のクラスでは、まず園児たちから歌のプレゼント! 中学生と一緒に踊れる曲もあり、お互いの緊張も少しずつほぐれていきました。また、2歳児のクラスも

一緒にお絵描きをしたり、パズルをしたりする中で、園児は優しいお兄ちゃん・お姉ちゃんに心を許している様子で、ほほえましい光景があちこちに。一方で、中学生はたくさん子どもたちと関わる仕事の楽しさを知り、保育士のやりがいを肌で感じました。

「保育士さん」は「子どもと遊んで楽しそう」というイメージを持っていました。でも、実際に体験してみて、たくさん子どもたちと関わらないといけない大変さを知ることができました。

子どもたちの性格に合わせて、いろいろな気配りをしている先生たちを見て、「すごいな」と思いました。それを見習って子どもたちと接してみたら、すごく楽しそうにしてくれたので、とてもうれしかったです。



保育所編

保育士を1日体験!

保育士の仕事は、子どもを預かって身の回りのお世話をするというイメージが強いかもしれませんが、それだけではなく、生活のお世話をすることで、心と体の発達をサポートし、食事や睡眠などの基本的な生活習慣を身に付けさせるという重要な役割も担っています。そんな保育士の仕事を、大淀町立大淀中学校の生徒が1日体験しました!

園長インタビュー



好きなことを見つけることが何よりも大切

これから長い人生を歩いていく中で、自分が好きなことを見つけることが一番大事だと思っています。やはり仕事は、自分の好きなことでないと続かない。このような体験学習は、学校では学べないことをたくさん学べるので、積極的に参加してもらえたらうれしいです!

職員インタビュー



子どもの成長を見守れることがやりがい

中学生の頃の職場体験で、幼稚園に行った時、「子どもと関わる仕事ってこんなに楽しいんだ」と思い、その時から保育士になるのが夢でした。日々成長していく子どもたちを見守っていけるこの仕事は、とてもやりがいがあります!



社会福祉法人延明福祉会
延明保育園

「子ども一人ひとりを大切に、すべての子どもがそれぞれにもつ無限の可能性を信じ、人間形成の大切な乳幼児期にたくましく根っこを育てます」の保育方針のもと、保育者一丸となって保育しています。

奈良県吉野郡大淀町検塚本 1833-1
TEL: 0747-52-0388 FAX: 0747-52-5224

保育所編

教えて! 福祉のお仕事 Q&A

保育士/入職3年目 坂本拓磨さん
保育士/入職4年目 梅本萌さん



Q なぜ、保育士になったのですか?

A 坂本 元々、子どもが好きで将来は子どもと関わる仕事をしたいと思っていました。音楽も好きだったので、2つの好きなことに関われる「保育士」という仕事を選びました。

Q 大切にしていることは何ですか?

A 梅本 大人と園児は、かなりの身長差があります。上から見下ろして何かを言うと、威圧感(いあつかん)を感じると思うので、子どもの目線に合わせることはいつも心がけています。

Q 子どもに教えるコツはありますか?

A 梅本 きつく言い過ぎると落ち込んでしまうこともあるので、わかりやすく一言で伝えていきます。間違ったことをした時に、「その時の気持ち」もしっかり聞くようにしています。

Q 学生に伝えたいことはありますか?

A 坂本 保育士は、「女性の仕事」というイメージがありますが、男性も徐々に増えていて、男性保育士の輪が広がればいいと思います。目標をしっかり持って、頑張ってください。

福祉の味方! タケルくん

Vol.01 福祉・介護 4コマ漫画

言った通り

